

このコーナーでは、町内で自営業を営まれている皆さんをご紹介します。

今日から明日へとたゆみなく続くまちづくり、地元事業者の皆さんの活躍は大きな力です。町民の皆さんも、応援をよろしくをお願いします。今月は、乙事『株式会社ビーチャー』の雨宮伊織さんをご紹介します。



あめみや いおりの
雨宮伊織さん (39歳) 株式会社ビーチャー

Q1 仕事の内容をご紹介ください

ホームページの企画・制作、システム構築、Webマーケティング、印刷物のデザインなど、インターネット活用のお手伝いをしています。

Q2 この仕事を選んだ理由は?

学生時代に黎明期のインターネットに接し、ゼロから新しいものを作っているこの業界に飛び込みました。2年前にUターンしてからは、地方の立場でのネット活用に力を入れています。



インターネット活用について
ご相談ください!

Q3 仕事の中でご苦労されていることは?

変化のスピードがとにかく速いのでそれを常に吸収していかないといけないことです。また正解がない世界ですので、お客様ごとにどう形にするかも難しいです。

Q4 この仕事をしていて良かったことは?

お手伝いさせていただくことで、お客様の問題が解決されたり、新しいビジネスが立ち上がったりすることです。また、多様な業種に関われることも楽しいです。

Q5 今後の抱負をお聞かせください

ネット活用の面から、地域の活力アップのお手伝いをさせていただきながら、富士見町を中心とした仲間と、全国や世界に向けた新しい商品やサービスを開発してみたいと思っています。



奥さまはデザイナー

最後に一言!

テレビや新聞とは異なりインターネットは、地方や中小企業でも大企業と同等、またはそれ以上のことができます。単にホームページを公開しているだけではもったいないので、上手なビジネス活用についてご相談いただけましたらと思います。詳しくはホームページでも紹介しています。http://be-chu.com (または「ビーチャー」で検索)

富士見高校園芸科 農場通信 ⑥

農業クラブ県大会で最優秀賞を受賞した報告と、北信越大会へ向けた熱意を、7月22日町長を訪問し、伝えました。

また、8月5日に中学生が体験入学を行いました。ジャガイモの収穫、シクラメンの栽培管理、フォークリフトの運転などの分野に分かれて体験をしました。第2回体験入学は11月9日(水)です。



◆「人とミツバチと自然にやさしいまちづくり」の発表成果を報告しました。



◆ジャガイモを一つ一つ丁寧に土の中から掘り出しました。



◆愛情をもって、シクラメンの栽培管理を学びました。



◆基本技術をしつかり身につけて、将来の夢に向かいます。

富士見高校に
舞い降りた妖精



農業クラブキャラクター
「メカずらちゃん」